

青陵図書館だよい

11月号

令和7年11月10日

青陵中学校
司書 青木洋子



青陵中学校図書館
の本を探す

3年生が実際に試し読みして選んだ

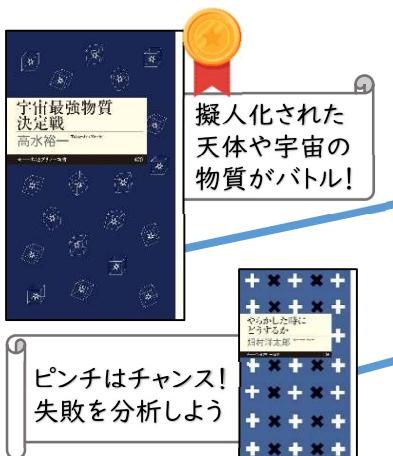
読んでみたい新書ランキング発表！

I学期に3年生の国語の授業で、新書によるおためし読書「新書回転寿司」を行いました。これは、新書が約10冊ずつ入ったBOXの中から、できるだけたくさん的新書を見て、読んでみたいかどうかを5段階で評価、5分経過後、次の新書BOXが“回転寿司”的に回ってきて、次々に大量の新書の試し読みと評価を繰り返していくというものです。短時間で試し読み・評価をするのに点検読書のテクニックが役に立ちます。まえがきやあとがき、目次などポイントを押さえて本の内容をざっくり把握し、興味をひかれたページを少し読んでみるなどして評価してもらいました。(3年生はこの授業の最後に一人1冊新書を借りて、読んでもらいました。)

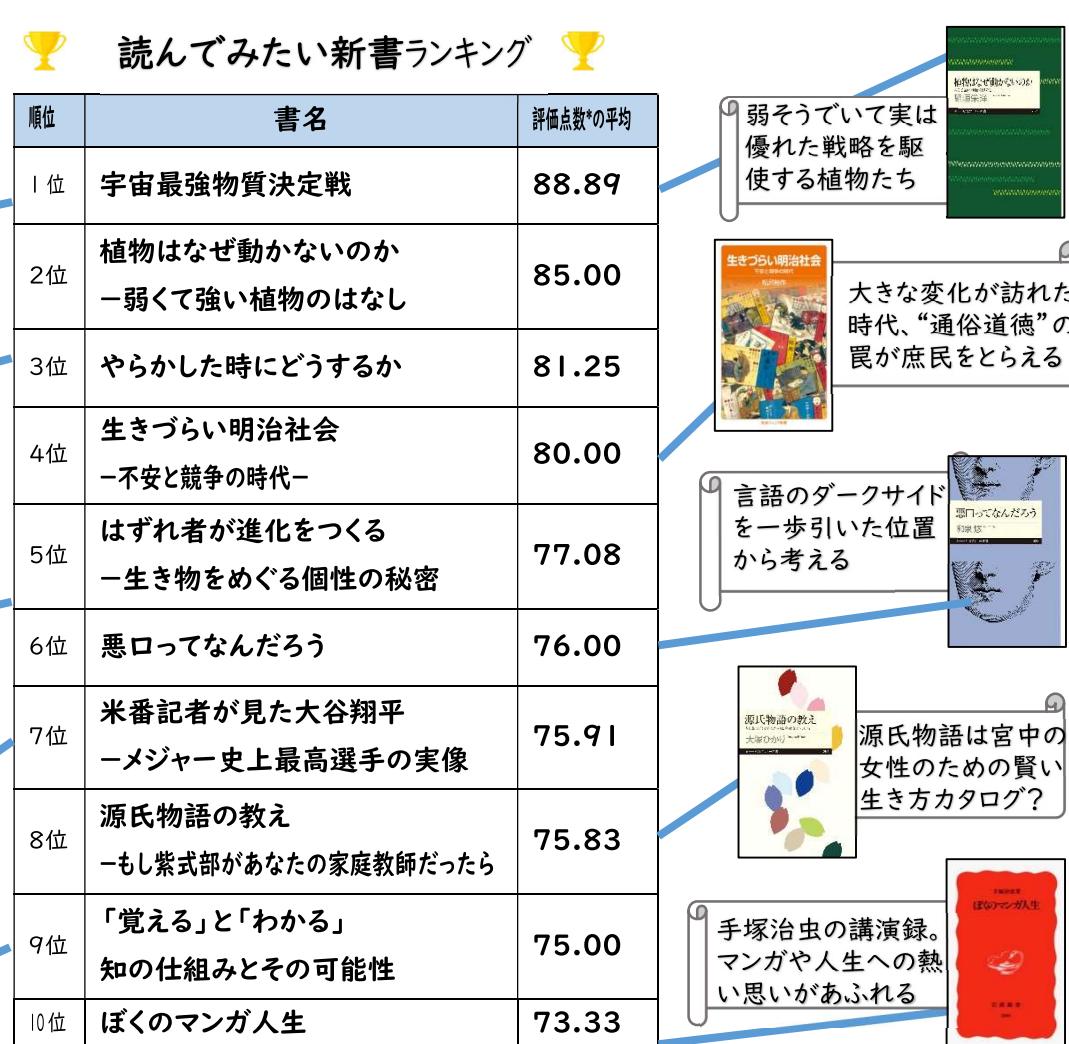
このようにして、実際に3年生が試し読みをしてみて選んだ「読んでみたい新書」BEST10です。
これ以外にも人気の高かった新書を展示しています。ぜひ読んでみてください。

読んでみたい新書ランキング

順位	書名	評価点数*の平均
1位	宇宙最強物質決定戦	88.89
2位	植物はなぜ動かないのか —弱くて強い植物のはなし	85.00
3位	やらかした時にどうするか	81.25
4位	生きづらい明治社会 —不安と競争の時代—	80.00
5位	はずれ者が進化をつくる —生き物をめぐる個性の秘密	77.08
6位	悪口ってなんだろう	76.00
7位	米番記者が見た大谷翔平 —メジャー史上最高選手の実像	75.91
8位	源氏物語の教え —もし紫式部があなたの家庭教師だったら	75.83
9位	「覚える」と「わかる」 知の仕組みとその可能性	75.00
10位	ぼくのマンガ人生	73.33



人間の知的能力の奥深さ(この著者は入試問題に頻出)



*評価点数: 読んでみたい 100 少し読んでみたい 75 読めないことはない 50
あまり読みたくない 10 読みたくない 5
で計算

この授業で3年生が
目を通した新書は
のべ 1299 冊
平均 17.3 冊の
新書を試し読みする
ことができました。

今月の新着図書

210 ▲	平城京のごみ図鑑-見るだけ楽しめる! 最新研究でみえてくる奈良時代の暮らし	PICK UP!	奈良文化財研究所	河出書房新社
316 ♀	地図でスッと頭に入る世界の民族と紛争		祝田秀全	昭文社
319 ♀	クイズで学べる! こども世界情勢		池上彰	KADOKAWA
518 ♀	僕の仕事はごみ清掃員。 PICK UP!	日本では民族の対立を強く感じることは比較的少ないが、世界各地で民族の対立が紛争を引き起こしている	滝沢秀一	河出書房新社
547 7 1	ぼくのたった一つのミス 1 SNS/AI 編	ちょっとしたことがとんでもないトラブルや犯罪に発展する…便利さや楽しさの裏にある闇の存在。すべて実話が元となっている。自分事として読んでほしい短編集	藤白圭	岩崎書店
547 7 2	ぼくのたった一つのミス 2 ゲーム編		藤白	岩崎書店
547 7 3	ぼくのたった一つのミス 3 検索エンジン/アプリ編		藤白圭	岩崎書店
597 ♂	中高生のための「かたづけ」の本	かたづけ力はよりよく生きる力になる	杉田明子	岩波書店
913 ア	ブレイクショットの軌跡	自動車工場、アフリカの少年兵、タワマン暮らしの実業家、世界を目指すサッカー少年…異なる世界の物語が同時進行、思いもよらない展開で玉突き(ブレイクショット)のように繋がっていき…この世にまったく関係ないものなんてない!	逢坂冬馬	早川書房
913 1	彼女が探偵でなければ		逸木裕	KADOKAWA
913 1	パズルと天気	難病のため小児病棟に入院している透、進学校に通う晴紀、母と折り合いの悪い全盲の冴理、少年院を出た釣崎。己のすべてをかけてチェスに挑む4人の若者を描く連作短編集。背負うものがあると強くなれるのか??	伊坂幸太郎	PHP研究所
913 オ	僕の悲しみで君は跳んでくれ		岡本雄矢	幻冬舎
913 1	エヴァーグリーン・ゲーム		石井仁蔵	ポプラ社

PICK UP!

司書イチオシ本 平城京のごみ図鑑 僕の仕事はごみ清掃員。



“ごみ”はそこに暮らす人々を雄弁に語る。古代史研究の資料は「続日本紀」などの文献資料だけではない。皇族、貴族以外の「その他大勢」の人々の衣食住は、発掘調査の出土品、つまり“ごみ”を研究することで知ることができる。『平城京のごみ図鑑』では平城京跡で出土した“ごみ”から奈良時代の庶民の生活を学ぶことができる。「おかずがまずい（支給された給食への不満）」「死刑になってもいいから酒二升ください」などと書かれた木簡など、まさか1300年後の世界に伝わるとは…捨てた本人は夢にも思わなかつたであろう。



そこで暮らす人の少し前の生活が反映されるのが“ごみ”だ。『僕の仕事はごみ清掃員。』の著者はお笑い芸人をやりながらも本業はごみ清掃人。ごみはその人を表し、ごみを変えれば人間性も変わることを豊富な実例を紹介しながら教えてくれる。少しの油断が危険を招く、取り扱い注意な「現代のごみ」の捨て方（そのごみ、1300年後に伝わらないとは言えない）、ごみとりまく状況への理解は未来を守ることもある。

11月は読書推進月間

10/27～11/9は読書週間と定められ、日本の国民的行事として定着しています。青陵中学校図書館では読書週間を含む11月を読書推進月間とし、みなさんにもっと読書に親しんでもらえるような企画を開催します。

イチオシオリ

司書イチオシ本をシオリにしました。
欲しい人は司書に声をかけてください。
もらえるシオリは1日2枚まで。
全40種類 コンプリート目指そう！
(11/30まで)

あの青陵オールスターズが
bingoとなって帰ってきた！

読書bingo

bingoをそろえるコツは
いろいろなジャンルの本
を借りること！

